

＜令和3年度日本水産学会理事会特別シンポジウム＞
東日本大震災の教訓:10年後の現状と地域社会の将来

日 時: 令和3年3月26日(金) 9:30-16:20 (オンライン開催)

主 催: 日本水産学会理事会

共 催: 日本水産学会東日本大震災復興支援検討委員会、

東北マリンサイエンス拠点形成事業、日本水産学会水産政策委員会

企画責任者: 河村知彦(東大大海研)・片山知史(東北大院農)・八木信行(東大院農)・

和田敏裕(福島大環境放射能研)・森田貴己(水産機構・資源研)・

落合芳博(東北大院農)

参加費: 無料

*日本水産学会会員以外の方も無料で参加いただけますので、周知・勧誘をお願いいたします。

趣 旨: 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)の発生から10年の歳月が流れた。日本水産学会では、震災の直後から被災地の水産業や沿岸地域社会への支援につながる各種の活動を開始し、2012年6月には、「東日本大震災災害復興支援検討特別委員会(特別委員会)」を設置して、この委員会を軸として学会として組織的、計画的に取り組みを進めてきた。被災地の水産業を取り巻く状況にはまだまだ多くの困難、課題があり、学会として取り組むべきことも数多く残されているが、委員会としては10年を区切りとして今年度末に解散し、今後はまた別の形で活動していくこととした。本シンポジウムでは、委員会の解散に際し、本学会におけるこれまでの活動の取りまとめの一環として、東日本大震災による被災地の海洋生態系の変化と水産業への影響と課題、および地域社会への影響と課題について議論する。なお、すでに多くの学会等で報告・議論された研究や事業等の内容との重複はできるだけ少なくし、残された課題を中心に議論することとしたい。

プログラム:

9:30-9:40 開会の挨拶・趣旨説明

東日本大震災災害復興支援検討委員会委員長 河村知彦(東大大海研)

I. 海洋生態系の変化と水産業への影響、残された課題

座 長: 原 素之(東北大院農)

9:40-10:00 1. 東北マリンサイエンス拠点形成事業(海洋生態系の調査研究)の総括と課題

木島明博(東北大院農)・永田俊(東大大海研)・藤倉克則(海洋機構)

10:00-10:20 2. 津波による貝毒原因プランクトンの大発生とその後

奥村裕・坂本節子(水産機構・水技研)・増田義男・田邊徹(宮城水技セ)・

加賀新之助・渡邊志穂(岩手水技セ)・平譚享・中野李南子(北大)・

一見和彦(香川大)・金子健司(福山大)・原素之(東北大院農)

- 10:20-10:40 3. カキの適正養殖量とブランド化とICT
伊藤博(宮城水技セ)・奥村裕(水産機構・水技研)・
笥茂穂(水産機構・資源研)・上野宗一郎(IDDK)・
関内孝行(プロトソリューション)・鈴木宏輔(アンデックス)
- 10:40-10:50 休 憩
座 長 八木信行(東京大学)
- 10:50-11:10 4. 陸起源環境汚染物資の流入実態の解明
小川浩史(東大大海研)
- 11:10-11:30 5. 福島県海域における放射能汚染および漁業復興の現状
森田貴己・重信裕弥・安倍大介(水産機構・資源研)
- 11:30-11:50 6. 福島県の河川・湖沼域における放射能汚染および漁業復興の現状
和田敏裕(福島大環境放射能研)
- 11:50-13:00 昼 休 み
座 長 片山知史(東北大院農)
- 13:00-13:20 7. 福島県における漁獲努力量の推移と水産資源への影響
山田学・白土遼輝・守岡良晃・佐藤利幸(福島水産資源研)
- 13:20-13:40 8. 震災後の復興工事が沿岸環境の回復に与えた影響と今後への備え
朝日田卓(北里大海洋)震
- 13:40-14:00 9. 東北マリンサイエンス拠点形成事業によるデータベースの構築と提供の継続に
おける課題
園田 朗(JAMSTEC)
- 14:00-14:10 休 憩
- II. 地域社会への影響と課題:未来への遺産と教訓**
座 長 河村知彦(東大大海研)
- 14:10-14:30 10. 漁業への影響と将来展望
八木信之(東大院農)
- 14:30-14:50 11. 消費者による水産物購買意欲:東北応援買いと放射性物質忌避意識
鈴木崇史(鹿児島大水産)・八木信之(東大院農)
- 14:50-15:10 12. 文理融合による新たな地域振興の試み -海と希望の学校-
青山 潤(東大大海研)
- 15:10-15:30 13. 復興関連研究の課題と展望
片山知史(東北大院農)
- 15:30-16:20 総合討論
司会 河村知彦(東大大海研)・片山知史(東北大院農)・八木信行(東大院農)
- 16:20-16:30 閉会の挨拶
日本水産学会理事 落合芳博(東北大院農)